

第2回

デジタルミュージアム推進事業
令和4年度

ウチナーの民話上映会



てづくり紙芝居

「なかちとキジムナー」を上演します!



高校生による民話の活動報告と手作り紙芝居の披露及び令和元年度～令和2年度に制作した民話のデジタルコンテンツを4本上映します。

2022.

10.29



入場無料

14:00～15:00
(開場 13:30)

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止または一部変更の可能性があります。
※ 会場内は、空調の影響で寒くなる場合もございます。

会場 博物館講座室 (60席)

受付 事前申込 10/1 (土) ~
電話・WEB・総合案内にて受付

お問合せ 098-941-8200



〒900-0006
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1



あなたの沖縄に出会う

沖縄県立博物館・美術館
Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

【開館時間】 9:00-18:00 (金・土は 20:00まで)
【休館日】 月曜日 (月曜祝日の場合は翌平日休館)



＼ 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！ /

- ・当日発熱や体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。
- ・マスクの着用、手指の消毒、健康状態の聞き取りにご協力ください。
- ・ご自宅にて検温をお願いいたします。

いつもご協力いただき、ありがとうございます。

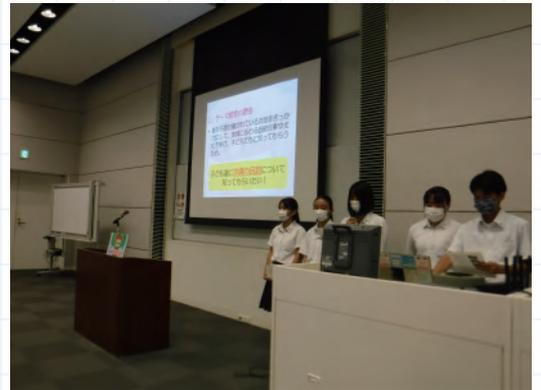
プログラム

第1部

沖縄県立南部農林高校生活デザイン科の活動報告とオリジナル紙芝居の披露！

沖縄県立南部農林高校デザイン科生活福祉専攻では、課題研究授業の一環で様々なテーマを設定し、グループ研究を行っています。その中の一つが「沖縄の民話を学び伝えよう！」という試みで、自ら調査・研究等した成果を手作りの紙芝居にまとめ、近隣の保育園などで読み聞かせをするなどの普及活動を行っています。

今回も第1回に続いて、活動の報告と「なかちとキジムナー」を上演します。



第2部

デジタルミュージアムの民話上映会

聴きくらべ にチャレンジ！

- ①お話を楽しむ **共通語バージョン**
 - ②実際の話者による **しまくとぅばバージョン**
- どんな違いがあるかな？感じてみましょう♪

令和元年 制作

①「無蔵水由来」(約5分)

名嘉ヤスさん(明治3年生)/1980年収録
伊平屋島の田名に美しい娘がいた。娘は沖縄本島から来た男と夫婦になるが、夫は漁に出て嵐に遭い帰って来ない。娘は浜から離れた無蔵水と呼ばれる岩の上で夫を待ち続ける。



令和元年 制作

③「クスケー由来」(約3分)

赤嶺松さん(明治24年生)/1975年収録
ある男が道に立っている女を祝いの三線弾きとして家に連れ帰る。後から娘が赤ん坊の魂を取りに行くよう命じられたマジムンだと知った男が、マジムンを追い払った作戦とは。



令和2年 制作

②「もの言う亀」(約4分)

照屋フミさん(明治41年生)/1979年収録
親孝行の子どもが山で木を切っていると、側で亀が「親め孝カッパイ、カッパイ」と、ものを言う。子どもは、金持ちの主人と亀がものを言うという賭けをして、財産を手に入れるお話。



令和2年 制作

④「雀孝行」(約2分半)

真地文子さん(昭和2年生)/1976年収録
スズメとツバメは姉妹で、機織り仕事をしていた。その時、母親が病気という知らせが来て、スズメは急いで帰って看病した。ツバメは着飾ってきて葬式にも間に合わなかったので叩かれた。



WEBアーカイブ

ウチナー民話のへや

おきみゅーwebサイトの「ウチナー民話のへや」では、当館が収蔵している約33,000話の民話のうち、80話の動画コンテンツをお楽しみいただけます。

動画の再生パターンは4種類！同じ民話をしまくとぅばや共通語などの語り口で楽しむことができます。

また、地域別やお話の種類別など民話の情報を自由に検索できるデータベースシステムもご利用いただけます。

気軽にアクセスしてみてね！

